学 校 通 信

校訓　大きな石は俺にもてころ

住吉小学校

令和5年5月29日発行　NO.2

気持ちの伝え方・受け止め方

去る５月21日（日）、晴れ渡る青空の下、住吉大運動会を行いました。5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、3年ぶりに入場制限のない運動会ということで多くの保護者の皆様、地域の皆様に御参集いただきました。子供たちは仲間と共に一生懸命練習に励んできた成果を、立派に披露することができました。大きな行事を終え、一回り成長した子供たち。気が付けば、１学期も折り返しを迎えようとしています。更なる成長に向け、教職員一同、引き続き一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

さて、5月の児童朝会で、「気持ちの伝え方・受け止め方」についての話をしました。

まず、自分の気持ちや考えを正しく、分かりやすく伝えるためにたくさんの「言葉」を知ることが大事であり、その方法として読書を勧めました。住吉小学校には、低学年図書室と高学年図書室があります。たくさんの本を読み、たくさんの「言葉」と出会うことで、「自分の気持ちを伝える言葉」を選べるようになってもらいたいと思っています。是非、御家庭でも読書をする時間を持ってみてはいかがでしょうか。

また、自分の気持ちを伝える方法として「表情」も大切であることも話しました。この三年間、マスクを着けた生活が続いていたこともあり、「表情」で気持ちを伝える機会が少なくなっていたように思います。この4月からは、体調に合わせたマスク使用となり、以前よりも一人一人の「表情」が分かるようになりました。自分の気持ちを言葉にすることが難しいときは「表情」で相手に気持ちを伝えることも大切であるということを話しました。

最後に、自分の気持ちを伝えることと合わせて、相手の話をよく聞き、表情をよく見て、相手の気持ちを受け止めることも大切だということを話しました。話が好きな人もいれば苦手な人もいます。いろいろな人がいるからこそ、自分の気持ちを伝えることと合わせて、相手の気持ちを受け止めることも大切にしてもらいたいと思います。

御家庭でも「言葉」や「表情」の大切さについて話し合う時間を持っていただければ幸いです。

校長　　永井　悟

６月の行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	木	プール開き	16	金	補充学習　第2回学校運営協議会
2	金	プール開き　眼科検診　補充学習	17	土	
3	土		18	日	人権・同和教育参観日(午前中)
4	日	PTA校内親善球技大会・PTA懇親会	19	月	繰替休業日
5	月	ロング昼休み　クラブ　ALT(3・4年)	20	火	校内安全点検
6	火	交通安全教室(1・4年)	21	水	
7	水	読み聞かせ	22	木	耳鼻科健診
8	木		23	金	補充学習
9	金		24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	委員会活動　ALT(3・4年)
12	月	県学力診断調査(CBT)(～17日) クラブ(クラブ写真撮影)	27	火	読み聞かせ　SSW学校訪問
13	火		28	水	代表委員会
14	水	ALT(5・6年)	29	木	
15	木		30	金	ALT(5・6年)　補充学習　第1回PTA運営委員会
			31	土	

<5月の住吉小学校ニュース>

■手つなぎボランティア　5月 17 日（金）

今年度も、本校の伝統「大きな石は俺にもてころ」のボランティア精神を受け継ぎ、学校のために進んで奉仕できる実践力を育てることを目的に、年3回全校で奉仕活動を行います。

1 回目は、宇和島赤十字奉仕団の方21名、もてころサポーター10名の御協力をいただき、運動会に向けて、草引きや溝掃除、窓ふきなどの環境整備を行いました。真夏のような強い日差しにも負けず、黙々と作業に取り組み、気持ちの良い汗をかきました。おかげで、運動会のすばらしい舞台が整いました！赤十字奉仕団・もてころサポーターの皆様ご協力ありがとうございました。

■運動会　5月 21 日（日）

4 年生宮本かえらさんの「仲間と共に 最高の勝利をつかみとれ！」のスローガンのもと、住吉大運動会を開催しました。今年度はコロナウイルスに係る制限をせず、久しぶりに大きな声援の響く運動会となりました。どの学年も練習の成果を発揮し、力いっぱいの演技が輝きました。また、演技と共に、それを支える4～6年生の係児童の動きも運動会に一層の輝きを添えました。

保護者の皆様には体調管理や毎日の体操服の洗濯など大変お世話になりました。また、たくさんの応援と準備や片付けへの御協力にも感謝いたします。

■避難訓練（地震・津波） 5月 24日（水）

今年度最初の避難訓練は、住吉保育園と合同で地震・津波の避難訓練を行いました。

地震が起こったらまず、「**おちない・いどうしない・たおれない**」場所で身を守る行動をとります。そして「**おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない**」を守って避難します。この2つを今回の避難訓練では確認しました。

二次避難場所の住吉保育園では、避難が長期に渡る場合には一緒に避難生活を送ることになる園児さんたちと4・5年生が交流を持ちました。ちょっと照れながらも優しく声を掛け、交流後は一緒に園舎に避難する練習もしました。

全校児童と全園児が実際に園舎内に入ることで、長期の避難生活のイメージをつかむことができたので、今後保育園と相談して、もしもの場合に備えたいと思います。

＜児童の感想＞

○　すなばがひなんばしょとわかりました。（１年生）

○　あわてずおちついてこうどうできていいとおもいました。（２年生）

○　今日はとても真けんにできたので、本当に起きたときはもっと真けんにできるようにがんばりたいです。（５年生）

御家庭でもお子さんと一緒に、地域の避難場所・避難所を確認してみてください。